

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【公表番号】特表2016-529845(P2016-529845A)

【公表日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-056

【出願番号】特願2016-538990(P2016-538990)

【国際特許分類】

H 04 W 48/06 (2009.01)

【F I】

H 04 W 48/06

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月22日(2017.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アクセスクラスを有する無線送受信ユニット(WTRU)によって実施される方法において、

規則に基づいたアプリケーションクラスがアプリケーションのアプリケーションクラスのアクセスを禁止していない条件で、前記アプリケーションが通信ネットワークへアクセスするのを許可するステップであって、規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、規則に基づいた前記アプリケーションクラスに依存する1つ以上のアクセスクラス、および、許可されたアプリケーションクラスを識別する、ステップ

を備えることを特徴とする方法。

【請求項2】

ホームネットワークおよび訪問先ネットワークのいずれかから、前記アプリケーションの前記アプリケーションクラスを受信するステップ  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記アプリケーションクラスは、前記アプリケーションクラスが予め設定されたアプリケーションクラスでない場合、最も低いアプリケーションクラスを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

第3世代パートナーシッププロジェクト(3GPP)レイヤによって、アプリケーションレイヤから、アプリケーション分類情報を受信するステップと、  
前記3GPPレイヤによって、前記アプリケーション分類情報に基づいて、前記アプリケーションの前記アプリケーションクラスを決定するステップと  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記アプリケーションが通信ネットワークへアクセスするのを許可する前記ステップは、前記アプリケーションクラスを、規則に基づいた前記アプリケーションクラスによって識別された許可されたアプリケーションクラスのリストと比較することを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、規則に基づいた前記アプリケーションクラスがアクティブである時間期間をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項7】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、規則に基づいた前記アプリケーションクラスがアクティブとなる時刻をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記通信ネットワークにおける輻輳のレベルにしたがって、規則に基づいた前記アプリケーションクラスを決定するステップ

をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記通信ネットワークにおける輻輳のレベルにしたがって、複数の規則から、規則に基づいた前記アプリケーションクラスを決定するステップ

をさらに備えることを特徴とする請求項8に記載の方法。

【請求項10】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、規則に基づいた前記アプリケーションクラスに依存するアクセスクラスを示すための少なくとも1つのアクセスクラス識別子をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記通信ネットワークから、規則に基づいた前記アプリケーションクラスの更新を受信するステップ

をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記通信ネットワークからの規則に基づいた前記アプリケーションクラスの前記更新は、前記通信ネットワークにおける輻輳のレベルにしたがって受信されることを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記通信ネットワークからの規則に基づいた前記アプリケーションクラスの前記更新は、許可されたアプリケーションクラスのリストを徐々に変更する前記通信ネットワークから受信されることを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項14】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスと優先度を関連付けるステップ  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項15】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、同一の無線アクセスネットワーク上で動作している複数の公衆陸上モバイルネットワーク(PLMN)の中からの1つ以上のPLMNによって適用されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項16】

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、前記1つ以上のアクセスクラスと、前記許可されたアプリケーションクラスの1つ以上との間の対応関係を識別することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項17】

前記アプリケーションが、前記通信ネットワークにアクセスをして、前記アプリケーションに関連付けられたデータを送信および受信するステップ  
をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項18】

アクセスクラスを有する無線送受信ユニット(WTRU)において、  
規則に基づいたアプリケーションクラスがアプリケーションのアプリケーションクラスのアクセスを禁止していない条件で、前記アプリケーションが通信ネットワークへアクセスするのを許可するよう構成されたプロセッサを備え、

規則に基づいた前記アプリケーションクラスは、規則に基づいた前記アプリケーションクラスに依存する1つ以上のアクセスクラス、および、許可されたアプリケーションクラスを識別すること

を特徴とするWTRU。

【請求項19】

前記アプリケーションのアプリケーション分類を受信するよう構成された受信機をさらに備えたことを特徴とする請求項18に記載のWTRU。

【請求項20】

前記受信機は、ホームネットワークまたは訪問先ネットワークから、前記アプリケーション分類を受信するようさらに構成されたことを特徴とする請求項19に記載のWTRU。

【請求項21】

前記アプリケーション分類は、予め設定されたアプリケーションクラスを含むことを特徴とする請求項19に記載のWTRU。